

議案第78号関連資料

明石市ハザードマップの改訂について

1 趣旨

現行のハザードマップについては全面改訂から2年以上が経過し、その間に兵庫県により、市内の洪水浸水想定区域及び高潮浸水想定区域が変更されたこと、また、災害対策基本法が改正され、「避難勧告」と「避難指示」の避難情報が一本化されたことなどから、最新の内容に更新し、市民に必要な情報をより分かりやすく、より見やすいものに改訂を行います。

現行版



2 現行版の概要

- ・2019年5月発行(2020年6月一部改訂)
- ・A4版冊子30ページ
- ・風水害及び地震・津波時の被害想定区域を記載
- ・自然災害発生時に必要な行動や用語の説明などを記載

3 改訂方針

- ・兵庫県から公表された洪水浸水想定区域及び高潮浸水想定区域を最新のものに改訂します。
- ・災害対策基本法の改正に伴い、「避難勧告」と「避難指示」を一本化し、避難すべきタイミングを分かりやすく説明します。
- ・コロナ禍で課題となった、避難所での三密を避けるための分散避難についての記述を追加します。
- ・南海トラフ地震臨時情報に関する記述を追加します。
- ・改訂版については、今年度中に市ホームページに掲載するとともに、冊子については、大雨等に対し市民意識が高まる出水期(来年6月)までに全戸配付します。

4 仕様

- ・A4版冊子40ページ程度 15万部
- ・A0版ハザードマップ(地震災害、風水害) 各100部

5 予算額

令和3年度	5,000千円	委託料(原稿データ作成)
令和4年度(債務負担行為分)	18,000千円	委託料(冊子印刷、全戸配付)